

TOPICS

西郷発電所配管改修工事

お客様紹介：有限会社中海工業

八幡地区災害防止協議会設立40周年

今月のプレゼント：島根県産新米

西郷発電所配管改修工事 始まる



西郷発電所全景



配管内残油回収作業の様子



配管取替作業の様子

7月5日から始まったAライン燃料配管取替工事と600KL貯油槽消火配管改修工事が終了し、8月4日の消防完成検査も無事に終わり、完成検査済証を受取る事が出来ました。

本工事は、協力会社3社が、会社間の垣根を越えたメンバー構成で2～3班に分かれて作業にあたりました。

この3社は、若手でそれぞれ異なる会社ながら、初めて一緒に作業したにも関わらず抜群のチームワークを発揮し、当初工程よりも6日早く、無事故無災害で完了してくれました。

お盆明けの8月18日からは、Bライン燃料配管取替工事と900KL貯油槽消火配管改修工事が始まりますが、今回の工事と同様に、無事故無災害で予定工程内で終わることを願います。(松下)

お客様紹介

有限会社中海工業 様

〒684-0066

鳥取県境港市芝町958-7

TEL 0859-47-4040

FAX 0859-47-4041

会社設立

永見社長は、大手カーディーラーを早期退職され、2004年2月に会社を立ち上げられました。知り合いから、自動車整備に適地(土地と建物)があると勧められ、設立に至りました。住宅地にあり、2t車までの車両整備、点検を得意としています。

地域とのつながり

地域密着で、お客様の要望には最大限お応えしています。お客様の身になって物事を考え、小さなトラブルも見逃さず積極的に提案・修理し、お客様に大変喜ばれています。車の専門家としてお客様には必ず一言を添え、それが信頼へと繋がっています。

永見社長は、「誰かが失敗をしたり落ち度があっても絶対に責めない、悪口を言わない。原因を皆で考え、改善していく。人生は短く、その時その時を大事にしていきたい」と言われます。社長の温厚な人柄があふれ、それが会社の雰囲気となっています。

格安な作業

車検、整備、板金、塗装、新車・中古車販売まで、車の事なら何でもご相談ください。

*オイル交換 1リットル@648(工賃込み)

*タイヤ交換 1本@432 国産タイヤ、輸入タイヤ、中古タイヤも扱っています。

出張交換作業 +1,080円

(境港,米子,松江,美保関)

*シートクリーニング 1席5,400~

ペットやたばこの匂い、コーヒーやジュースのシミなどスチーム洗浄できれいになります(経過年数によって完全に落ちない汚れもあります)



写真左より、永見社長、中西様、事務の永見様、二代目永見様。事務の永見様から、「アットホームで働きやすい職場です。皆に気を遣ってもらって感謝しています。」

永見社長から次のような言葉をいただきました。「自動車の性能が上がり壊れにくくなってきて、整備自体は減ってきている。自動車整備業界は常に変化しているので、少しずつ将来の事を考えていく。

会社名「中海工業(ちゅうかいこうぎょう)」の、中海(なかうみ)は広く知られた名前です。お客様とのご縁やつながりを大切にして、いつまでも地域の皆様にあ愛される会社でありたい。」 (聞き手 長野)



将来のこと(車に関連すること)を考え、いろいろなことにチャレンジしていきたい。自動車もコンピュータ化が進んでおり、修理の技術を磨いていく。お客様に気軽に寄っていただける会社にしていきたい。オイル交換だけでも、寄ってください。

二代目の永見工場長と三代目の小学3年の永見様。(左写真上から)

「社長とは同級生で、社長の力になりたいと思っています。お客様の車をきれいに洗車します。」中西様(右写真)



産廃処理施設使用前検査を受けました



検査中の様子

出雲保健所や県の廃棄物対策課から4名来社され、産業廃棄物処分設備の変更許可にかかる使用前検査が行われました。既に変更許可証は出ており、施工後の現場確認となりました。今後、検査済証が発行され、処分業の書き換え後、正式に使用できることとなります。本設備の部品供給がされるため、故障時にも修理等の対応ができ、お客様に安心をお届けすることができます。また、処理能力が大幅に増強され、時間短縮につながると期待されます。

試運転の日はまもなくやってくると思われませんが、いつか、デカンタを更新したいという思いがやっと実現し、万感の思いがあります。早く稼働させ、設備の処理能力を確認したいと思います。

新入社員紹介

松尾さん



以前の職場で山陰興業と取引がありました。社長をはじめ社員の方々が勉強熱心で、私もこの職場で働いてみたいと思い、志望しました。

入社し、最初に感じた事は事務所内がきれいなこと。ゴミ一つなく、整理整頓されていると思いました。明るい社員が多く、人当たりがよく、温かい会社だと思います。

私は、危険物やパソコン関係などの資格を11個持っています。学生時代に勉強しなかった分、大人になってから勉強しています。当社でもたくさんの資格が必要だと知り、業務になれて来たら必要となる資格取得を目指して、勉強していきたいと思います。

一日でも早く仕事を覚え、会社の戦力となるよう頑張ります。

行動科学セミナーを受講して

異業種の同じような立場のひとと交流できたのは大きな収穫でした。業種は違っても似たような立場にあるひとは同じような悩みを抱えているとわかり、孤独感が和らいだ気がします。

講師より、少子化の時代では、新入社員を選ぶことができる企業は限られ、採用した人間をどう育てるかが重要であるとききました。当社でも新人を採用しましたが、会社全体で一人前に育てる必要があります。

最終回の講義で、「認知の歪み」についての話がありましたが、私自身も10年以上同じ場所で仕事をしていると歪んでいることに気付かなくなっていることがあります。会社の古い体質も分析する必要があると感じました。

すべての結果には「行動」が伴います。自分の行動は思いがけない形で部下の「結果」に結びつきます。よい結果に結びつく行動を多くとっていきます。(大國)

「カエルを食べてしまえ！」 を読んで

ブライアン、トレーシー著



「カエル」とは自分自身にとって、最も難しく重要な仕事で、いまやらなければどんどん後回しになってしまうもののことである。重要な仕事
が二つあったら、難しく大変なほうからやりなさいということだ。人間というものは、難しいものから取り掛かれない、往々にして後回しにしたいものである。まず、物事をやり遂げる習慣をつけるぞと決断すること。

それから、身に着けたいことを、繰り返し行って習慣づけること、そして、それが自分の性格の一部になるまで、確固たる意志を持ってやり遂げる様にすること、これらが重要である。

自分自身に物事がうまくやりとげられると言い聞かせる。そして、自分のイメージをもって行動すること。

さあ、そのカエルを食べてしまおうではないか！
(加藤)

「原因自分」と考える

周りからお客様から素晴らしいと言われる人と会社になる

常務 安原幸治

現場では予定していないことやお客様の要望で工程が変わることがあります。「今変更などできない」「最初から判っていれば」「時間も無いからできない」など、できない原因を他に求めて自分を正当化することが多い。

社内でも同様に「言ってもやってくれない」「そのくらいできるはずなのに」「何で判ってくれないんだ」と全て原因を他人に押しつけて自分は悪くないと逃げてしまう。

他人の責任にしてしまえば自分は何もしなくていいのです。その方が楽だから。

しかしそれでは今までの何も変わりません。変わらないということは後退しているの

です。それで良い結果などではありません。

十分理解してもらえるまで相手に伝えたか、それを確認したか。何が出来て何が出来ないのか、何故できないのか相手と一緒に考えたか。

自分のこととして捉えずに、毎日のように起こる問題に対して、その原因を他に求めてしまっています。

まずは全ての責任は安原にあると反省し、「全ての原因は自分自身にある」と強く自分に言い聞かせ、うまくいかないことを他人の責任にせず自分自身の行動や言動を変えていきます。

私はこう考え、こう実行します

【松下】工事を安全にかつ工程通りに遂行します。

【河上】自分が依頼したことは、自分が最終確認する。

【榎並】できないとあきらめず、どうしたらできるかを考えて行動します。

【山口】私は原因自分と考えて行動します。

【木村天】責任をもって行動する。

【岸本】お客様先でお客様の立場に立って行動する。

【吾郷】自ら積極的に行動します。

【高橋】お客様の要望にベストをつくす。

【松本】自分の行動に責任をもちます。

【長谷川】自分を正当化しない、一緒に考え追求する。

【恩村】根本の原因が何かを考え、同じ問題が起きないようにします。

【植尾】コミュニケーションをとることを意識します。

【小村】現場での行動や言動に気をつけて、お客様の信頼が得られるように努力する。

【藤原拓】お客様にいっぱい廃油を入れていただけるようにタンクを一基ずつ心を込めて製作します。

【松浦】自己正当化をしないで人の助けとなる仕事をします。

【清水】私は自分自身を変えていきます。

【金森】口だけではなく、有言実行し数字にこだわる。

【藤原大】報連相をしっかりと意識して作業していきます。

【野々村】責任ある行動とは何かを考えて行動します。

【宮北】自分の行動、言動に責任を持つ。

【石川】何が最善か考えて行動します。

【祝部】自分のやるべきことをしっかりと確認してやり遂げる。

【松尾】教えていただいたことが分からなくても、他人の責任にせず、原因自分と考えます。

【中村】自分で考え、自分で実行する。そして失敗を恐れるな！と一つ一つを改善する。

【足立】私は、自分でできること、やるべきことを最後までやり遂げる努力をします。

【藤田】お客様の事を第一に考え、自分にできる最善の方法を考え、行動します。

【加藤】何事も「過信、安心、無関心」にならないように自覚をもつ。自分自身の健康第一と考える。

【長野】自分自身を振り返り、ひとつずつ改善していく。

八幡地区災害防止協議会 創立40周年記念

八幡地区は、以前、石油油槽所など危険物施設が多数立ち並ぶ工業地帯であり、地区内で災害防止相互援助協定を結び、災害発生時に円滑な救援活動を行うことなどを目的に協議会が設立されました。この協定に基づき、災害発生時に円滑な互助意識の継続を目的とした活動を盛んに実施しています。

このたび創立40周年を迎え記念式典が開催されました。

昨年の広島市の水害や今年の熊本地震など、自然災害が日本各地で絶えません。松江市においては自然災害がなく、当八幡地区でも、災害は発生していません。日頃の会員相互の連携を密にし、災害防止に取り組んでいきたいと思えます。

(長野)



宮本新会長の挨拶



「コマツナギ」コマ(駒)とは馬のこと、馬もつなぎとめることができるほど、茎が丈夫です。また、馬が好んで食べるため、縄でつないでおく必要がないともいわれます。クズの花を小さくしたような花です。



草刈前



草刈後の様子

鳥取営業所構内の環境整備を行いました。この時期は、かずらが伸び放題で手に負えない状態になってしまいます。早め早めの処置で広がりを抑えていきたいと思えます。また、外地との境の法面の草刈を行いました。今後も定期的に環境整備に努めていきます。(大國)

成功への実践

尾身幸次 著



積極的な心とは、何事があるうとも動揺したり、嘆き悲しんだり、恨んだり、怒ったりすることなく、つねに明るく朗らかに生き活きと勇ましく心を保持することである。

運命や健康に対して、前向きに明るい展望を持つ。現在生きていることに感謝し、日々の生活を有意義に過ごしましょう。

(長野)

社長が薦める今月の一冊

初めて読む古事記

神様と神社がわかる本
武光誠著 角川文庫刊



西から鳥取へ向かって走っていると、トンネルを抜けた瞬間、青い海と白い砂浜がパ～と広がる。因幡の白兔伝説で有名な白兔海岸です。

ここで大国主命(おおくにぬしのみこと)は、ワニに皮をはがされ丸裸にされた兔を、蒲の花粉で直す。この例で判るように、大国主命は医療の神様とあがめられ、この白兔神社にも祀ってあります。そのほか幾多の厳しい試練を乗り越えて、土地を開拓し、農業の振興に力を注ぐなどの功績があるとされている。

「この物語で有名な大国主命(おおくにぬしのみこと)は、国作りましし大神とも呼ばれる有力な神である。人々が生きていくためのさまざまな技術を広めて、この時代にはじめて人間らしい豊かな生活を送れるようになった。(p-163)」

結果私たちの地元にある出雲大社を初めとして、全国12もの神社に大国主が祀られている。

その他多くの神様を祀った神社は、全国いたるところに、そして無数に存在する。それらすべてに歴史と物語があると読みました。この本のほか、「地図でたどる古事記・日本書紀」「古事記 神話を旅する」「古代史の謎は〈海路〉で解ける」「古代史の謎は〈鉄〉で解ける」など、会社に蔵書があります。(殆どが新書本で、イラストもあり、入りやすい。)

私たち日本人の原点を紐解いてみることは、自分自身を知ることに繋がります。自分自身の原点を学んでみたい。(山根)

編集後記

広島平和記念資料館を見学する機会を得ました。当館は、被爆者の遺品や被爆の惨状を示す写真や資料が展示されています。

先般、オバマ大統領が訪問し、世界中が注目したところです。平和学習のため来館した児童・生徒たちや外国人観光客など、すごい来館者でした。やっとの思いで、オバマ大統領が折ったという折り鶴をしっかりと目に焼き付けました。

原爆の惨禍から立ち直った広島への願いは、核兵器のない平和な世界です。いまだ世界のどこかで戦禍が絶えません。公園内にある平和の灯は、昭和39年(1964年)8月1日に点火されて以来ずっと燃え続けており、「核兵器が地球上から姿を消す日まで燃やし続けよう」という反核悲願の象徴となっています。核兵器廃絶と世界恒久平和への願いが込められていますが、いつかこの火が消える事を願ってやみません。(長野)

下記書籍を購入希望の方は、弊社までお知らせ下さい。在庫数が少ないため、出版局から取り寄せてお届けします。『成功への実践』(税込10,584)

『君に成功を贈る』(税込1,944円)

今月のクイズ

解答を下記編集部までお寄せ下さい。応募の方法は、ファックス、電子メール、ハガキ、営業マンに渡していただいても結構です。正解者の中から抽選で2名様に島根県産新米5kgを差し上げます。クイズの締切は8月末です。奮ってご応募下さい。

Q: リオオリンピックが開幕しましたが、日本は何個金メダルが取れるでしょうか。



先月号の答は、「日本武道館」でした。奥出雲町磯田様、米子市畑中様が当選です。おめでとうございます。

応募用紙(答)

会社名または住所、氏名

FAX 0852-37-2472 E-mail h.nagano@e-skk.co.jp

蔵書新着状況

- ・初めて読む古事記 神様と神社がわかる本
武光誠 角川ソフィア文庫
- ・輪の国富論 藻谷浩介 新潮社
- ・ユニ・チャーム式 自分を成長させる技術
高原豪久 ダイアモンド社
- ・ラプリーオールドライオン おじいちゃん、わすれな
いよ ジュリアジャーマン フレーベル館

お詫びと訂正

278号の記事に誤りがありました。お詫びし訂正させていただきます。

1P記事「12か月のうち10か月も月別目標を達成した」は誤りです。正しくは、「12か月の売上目標を10か月で達成した」です。



発行日: 毎月10日

発行: 690-0025 島根県松江市八幡町796-20

TEL 0852-37-2470 FAX 0852-37-2472

山陰興業(株) ECO'S通信編集部 長野

E-mail : h.nagano@e-skk.co.jp

印刷: 授産センターよつば 印刷係

ホームページ (<http://www.e-skk.co.jp>)

山陰興業蔵書本をお貸しします

本誌で紹介した蔵書本を、広く皆様にお貸しします。

営業マンや当編集部に遠慮無くお申し付け下さいませ。